

久利・大屋地区の令和5年度活動報告を行いました

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会が令和5年度に行った
主な活動内容をまとめ、両地区に全戸配布しました。

令和6年度以降も、小さな拠点づくりに関する活動状況を発信し、
住民の皆さんの地域への関心を高めていきたいと考えています。



06 「久利・大屋地区合同通いの場」を開催!! (生活支援の環境整備事業)

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会では、環境整備部会を中心に、高齢者等への生活支援について発信を続けています。今回は、「いつまでも健康に楽しく暮らせる環境を作ろう!」というコンセプトのもと、「通いの場(高齢者サロン)」を久利・大屋地区合同で開催しました。これでも、両地区合同による住民の交流は行われていましたが、「通いの場」については、地域ごとに開催していましたが、両地区合同で開催したことで、久しぶりに顔を合わせる参加者もいたことから、和やかにサロンが始まり、あっという間に終わりの時間となりました。サロンが終わった後は、地元のパン屋や鮮魚店による移動販売も行われ、笑顔があふれ、活気のある会となりました。

- 日時 令和5年11月21日(火) 9:00~12:00
- 場所 大屋まちづくりセンター(大田市大屋町内)
- 内容 健康体操、室内プラントゴルフ、ポッチャ、血圧測定、パン・鮮魚の移動販売
- 参加者 久利・大屋地区の80歳以上の住民、約50名

参加者からは「今後も継続してほしい」という声もあり、交流機会の創出が住民の健康につながる大切なものであることを改めて感じている良いきっかけとなりました。

両地区合同の「通いの場」を今後も継続して開催するとともに、両地区の住民が交流できる機会に向けて、更なる検討を進めていきます。

07 「地域づくりオールスター祭@大田(あすてらす)」に登壇 久利・大屋地区の小さな拠点づくり事業を発表しました

4年ぶりの対面開催となった、『地域づくりオールスター祭』にて、久利・大屋地区の小さな拠点づくり事業の取組を発表しました。「地域づくりオールスター祭」は、地域やコミュニティを盛り上げた!そんな思いを持つ人たちが集い、ともに学び合いながら明日への活力を醸成する場です。

久利・大屋地区は「小さな拠点づくりモデル地区」として、大屋地区集落支援員の森山健さんが自治会輸送の共同運行をテーマに地域での様々な取組を発表しました。

路線バスの廃止、減便及びタクシー事業者の撤退等により、地域の移動手段確保が課題となっている地域も多数、発表会場には約50名の方が参加しました。また、発表後は多数の質問が寄せられ、地域の移動手段確保への関心の高さが伺える会となりました。

今後久利・大屋地区では、積極のご意見を伺いながらまちづくりを進めてまいります。私どもの活動に少しでも関心をもっていただき、今後もお力をお願いいたします。

問い合わせ先 久利・大屋地区小さな拠点推進協議会
久利まちづくりセンター ☎82-5572 大屋まちづくりセンター ☎82-5580

久利・大屋地区 令和6年3月4日
小さな拠点推進協議会だより

特集 ● 令和5年度 活動報告

小さな拠点づくりとは?

小さな拠点づくりとは、地域で暮らし続けるための、住民主体による新たな仕組みづくりのことです。
久利・大屋地区は、豊後県「小さな拠点づくりモデル地区推進事業」に選ばれており、交通や買い物等の共通する課題を、より効率的・効果的な手法で解決するため2地区の連携を取り進めています。

01 「久利・大屋地区動物駆逐用煙火保安講習会」を開催!! (助け合いネットワークの構築事業)

久利・大屋地区では、サルやイノシシによる鳥獣被害が深刻であり、地域の大きな課題となっていることから、久利・大屋地区小さな拠点推進協議会内の助け合いネットワーク部会を中心に対策を検討しています。

鳥獣の追い払い用の煙火を使用するためには、煙火消費保安手帳を取得しうえで年1回の保安講習を受講する必要があります。両地区合同での講習会を開催しました。講習会では、煙火本体の取扱方法、関係法令や鳥獣の音振れなどに繋がるい効果的な煙火の使用方法を学び、今後の地域全体での鳥獣対策に活用していくとしています。

- 日時 令和5年6月25日(日) 14:00~
- 場所 久利まちづくりセンター(大田市久利町内)
- 参加者 久利・大屋地区の住民77名(うち、新規受講者8名)

02 「久利・大屋地区小さな拠点づくり推進協議会総会」を開催

久利・大屋地区小さな拠点づくり推進協議会総会を開催し、R4年度の取組状況の共有とR5年度の取組内容を決定しました。

また、小さな拠点づくりモデル地区推進事業は、残り2年を切り、これまで検討してきた内容を実践していくフェーズにあるという共通認識のもと、これまでに行った住民アンケートや住民ワークショップで出された意見・アイデアを踏まえ、モデル事業終了後も住民が思い描く理想的な地域を実現するための実行プランを策定しました。

- 日時 令和5年7月5日(水) 14:30~16:00
- 場所 大屋まちづくりセンター(大田市大屋町内)
- 内容
 - R4事業報告、決算報告及び監査報告について
 - R5事業計画及び予算について
 - 自治会輸送共同運行の実現、移動運送の可否検討
 - 合同利用の推進、買い物支援サービスの検討
 - 鳥獣対策の実践、防災体制の整備と訓練の実施 等
 - 理想的な地域を実現するための施策・事業
 - 役員選出

03 「久利・大屋地区防災体験会」を開催!! (助け合いネットワークの構築事業)

自然災害が頻発・激甚化する傾向がある中で、高齢化が進む久利・大屋地区では防災対策が重要な課題となっています。

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会では、助け合いネットワーク部会を中心に、避難体制や介助が必要な高齢者の誘導方法などの具体的な検討を重ねているところです。

今後企画する防災訓練を効果的に実施するため、まずは住民の災害に対する認識を一致させることが必要と考えました。そこで、10月17日(火)に鳥獣被害の認識による地震体験と大田市消防本部による研修をセットにした防災体験会を開催しました。

体験会は平日の開催になったことから、なるべく多くの住民が参加することができるように、午前と午後の2回に分け、住民の都合にあわせて参加できるよう工夫をしました。

体験会では災害から命を守るために自ら準備しておくこと、地域で準備しておくことを考える良いきっかけとなりました。

今後も継続して定期的に防災研修会を行い、地域の防災に対する意識醸成を図るとともに、地域一丸となった訓練を通じて、具体的な防災体制の構築に向け、更なる検討を進めていきます。

- 日時 令和5年10月17日(火)【大屋】10:00~12:00 【久利】13:00~15:00
- 場所 大屋まちづくりセンター(大田市大屋町内)、久利まちづくりセンター(大田市久利町内)
- 内容 地震による地震体験及び大田市消防本部による防災研修
- 参加者 久利・大屋地区の住民約50名

04 久利・大屋地区自治会輸送利便性向上テスト運行をスタート!! (生活支援の確保事業)

利便性向上テスト運行の内容

- ①交通の便が向上し、買い物や通院が楽になる
- ②高齢者が安心して暮らせる
- ③地域活性化につながる

「利便性向上テスト」の目的は、高齢者が安心して暮らせる地域づくりの一環として、交通の便が向上し、買い物や通院が楽になること、高齢者が安心して暮らせること、地域活性化につながることを目指しています。

このための自治会輸送の取組が今年度テスト運行の状況を確認し、今後の久利・大屋地区における自治会輸送の利便性向上に向けた検討を進めていきます。

02 「久利・大屋地区小さな拠点づくり推進協議会総会」を開催

久利・大屋地区小さな拠点づくり推進協議会総会を開催し、R4年度の取組状況の共有とR5年度の取組内容を決定しました。

また、小さな拠点づくりモデル地区推進事業は、残り2年を切り、これまで検討してきた内容を実践していくフェーズにあるという共通認識のもと、これまでに行った住民アンケートや住民ワークショップで出された意見・アイデアを踏まえ、モデル事業終了後も住民が思い描く理想的な地域を実現するための実行プランを策定しました。

- 日時 令和5年7月5日(水) 14:30~16:00
- 場所 大屋まちづくりセンター(大田市大屋町内)
- 内容
 - R4事業報告、決算報告及び監査報告について
 - R5事業計画及び予算について
 - 自治会輸送共同運行の実現、移動運送の可否検討
 - 合同利用の推進、買い物支援サービスの検討
 - 鳥獣対策の実践、防災体制の整備と訓練の実施 等
 - 理想的な地域を実現するための施策・事業
 - 役員選出

03 「久利・大屋地区防災体験会」を開催!! (助け合いネットワークの構築事業)

自然災害が頻発・激甚化する傾向がある中で、高齢化が進む久利・大屋地区では防災対策が重要な課題となっています。

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会では、助け合いネットワーク部会を中心に、避難体制や介助が必要な高齢者の誘導方法などの具体的な検討を重ねているところです。

今後企画する防災訓練を効果的に実施するため、まずは住民の災害に対する認識を一致させることが必要と考えました。そこで、10月17日(火)に鳥獣被害の認識による地震体験と大田市消防本部による研修をセットにした防災体験会を開催しました。

体験会は平日の開催になったことから、なるべく多くの住民が参加することができるように、午前と午後の2回に分け、住民の都合にあわせて参加できるよう工夫をしました。

体験会では災害から命を守るために自ら準備しておくこと、地域で準備しておくことを考える良いきっかけとなりました。

今後も継続して定期的に防災研修会を行い、地域の防災に対する意識醸成を図るとともに、地域一丸となった訓練を通じて、具体的な防災体制の構築に向け、更なる検討を進めていきます。

- 日時 令和5年10月17日(火)【大屋】10:00~12:00 【久利】13:00~15:00
- 場所 大屋まちづくりセンター(大田市大屋町内)、久利まちづくりセンター(大田市久利町内)
- 内容 地震による地震体験及び大田市消防本部による防災研修
- 参加者 久利・大屋地区の住民約50名

04 久利・大屋地区自治会輸送利便性向上テスト運行をスタート!! (生活支援の確保事業)

利便性向上テスト運行の内容

- ①交通の便が向上し、買い物や通院が楽になる
- ②高齢者が安心して暮らせる
- ③地域活性化につながる

「利便性向上テスト」の目的は、高齢者が安心して暮らせる地域づくりの一環として、交通の便が向上し、買い物や通院が楽になること、高齢者が安心して暮らせること、地域活性化につながることを目指しています。

このための自治会輸送の取組が今年度テスト運行の状況を確認し、今後の久利・大屋地区における自治会輸送の利便性向上に向けた検討を進めていきます。

03 「久利・大屋地区防災体験会」を開催!! (助け合いネットワークの構築事業)

自然災害が頻発・激甚化する傾向がある中で、高齢化が進む久利・大屋地区では防災対策が重要な課題となっています。

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会では、助け合いネットワーク部会を中心に、避難体制や介助が必要な高齢者の誘導方法などの具体的な検討を重ねているところです。

今後企画する防災訓練を効果的に実施するため、まずは住民の災害に対する認識を一致させることが必要と考えました。そこで、10月17日(火)に鳥獣被害の認識による地震体験と大田市消防本部による研修をセットにした防災体験会を開催しました。

体験会は平日の開催になったことから、なるべく多くの住民が参加することができるように、午前と午後の2回に分け、住民の都合にあわせて参加できるよう工夫をしました。

体験会では災害から命を守るために自ら準備しておくこと、地域で準備しておくことを考える良いきっかけとなりました。

今後も継続して定期的に防災研修会を行い、地域の防災に対する意識醸成を図るとともに、地域一丸となった訓練を通じて、具体的な防災体制の構築に向け、更なる検討を進めていきます。

- 日時 令和5年10月17日(火)【大屋】10:00~12:00 【久利】13:00~15:00
- 場所 大屋まちづくりセンター(大田市大屋町内)、久利まちづくりセンター(大田市久利町内)
- 内容 地震による地震体験及び大田市消防本部による防災研修
- 参加者 久利・大屋地区の住民約50名

05 雲南市波多地区と中山間地域研究センターを視察しました!

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会での今後の活動の参考にするため、先進的な買い物支援事業を行っている雲南市波多地区を視察しました。

また、波多地区などの視察、福岡にある中山間地域研究センターを訪れ、視察で学んだ内容を久利大屋地区に生かすために、研究員と共に視察の振り返りと意見交換を行いました。

- 日時 令和6年2月28日(火)
- 視察先 ①波多交流センター ②中山間地域研究センター
- 内容 ①波多交流センターの取組について視察・意見交換 ②福岡(しもづ)へ行く③福岡産品直売所視察 ④視察全体を通じた振り返り、意見交換
- 参加者 久利・大屋地区小さな拠点推進協議会31名

「久利・大屋地区合同通いの場」を開催!! 【生活支援の環境整備事業】

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会では、環境整備部会を中心に、高齢者等への生活支援について検討を進めています。今回は、「いつまでも健康に楽しく暮らせる環境を作ろう!」というコンセプトのもと、「通いの場（高齢者サロン）」を久利・大屋地区合同で開催しました。

これまで、両地区合同による住民の交流は行われていましたが、「通いの場」については、地区ごとに開催していました。両地区合同で開催したことで、久しぶりに顔を合わせる参加者もいたことから、和やかにサロンが始まり、あっという間に終わりの時間となってしまいました。

サロンが終わった後には、地元のパン屋や鮮魚店による移動販売も行われ、笑顔があふれ、活気のある会となりました。

参加者からは「今後も継続してほしい」という声もあり、交流機会の創出が住民の健康につながる大切なものであることを改めて感じる良いきっかけとなりました。

両地区合同の「通いの場」を今後も継続して開催するとともに、両地区の住民が交流できる機会の創出に向け、更なる検討を進めていきます。

- 日 時 令和5年11月21日(火) 9:00～12:00
- 場 所 大屋まちづくりセンター(大田市大屋町内)
- 内 容 健康体操、室内グランドゴルフ、ポッチャ、
血圧測定、パン・鮮魚の移動販売
- 参加者 久利・大屋地区の80歳以上の住民 約50名



通いの場、
移動販売の様子

『地域づくりオールスター祭』@大田(あすてらす)に登壇 久利・大屋地区の小さな拠点づくり事業を発表しました

4年ぶりの対面開催となった、『地域づくりオールスター祭』にて、久利・大屋地区の小さな拠点づくり事業の取組を発表しました。『地域づくりオールスター祭』は、地域やコミュニティを盛り上げたい!そんな想いを持つ人たちが集い、ともに学び合いながら明日への活力を醸成する場です。

久利・大屋地区は「小さな拠点づくりモデル地区」として、大屋地区集落支援員の森山典雄さんが自治会輸送の共同運行をテーマに地域での様々な取組を発表しました。



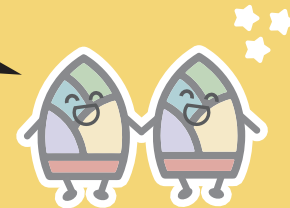
路線バスの廃止、減便及びタクシー事業者の撤退等により、地域の移動手段確保が課題となっている地域も多く、発表会場には約50名の方が来場しました。また、発表後は多数の質問が寄せられ、地域の移動手段確保への関心の高さが伺える会となりました。



お願い 今後も久利・大屋地区では、皆様のご意見をお伺いしながらまちづくりを進めてまいります。私どもの活動に少しでも関心をもっていただき、今後もお力をお貸しいただけると喜びます。

問い合わせ先 | 久利・大屋地区小さな拠点推進協議会
久利まちづくりセンター ☎82-5572 大屋まちづくりセンター ☎82-5580

久利・大屋地区 令和6年3月4号 小さな拠点推進協議会だより



特集 ● 令和5年度 活動報告

小さな拠点づくりとは?

小さな拠点づくりとは、地域で暮らし続けるための、住民主体による新たな仕組みづくりのことです。久利・大屋地区は、島根県の「小さな拠点づくりモデル地区推進事業」に選ばれており、交通や買い物等の共通する課題を、より効率的・効果的な手法で解決するため2地区が連携して取り組みを進めています。

「久利・大屋地区動物駆逐用煙火保安講習会」を開催!!

【助け合いネットワークの構築事業】

久利・大屋地区では、サルやイノシシによる鳥獣被害が深刻であり、地域の大きな課題となっていることから、久利・大屋地区小さな拠点推進協議会内の助け合いネットワーク部会を中心に対策を検討しています。

鳥獣の追い払い用の煙火を使用するためには、煙火消費保安手帳を取得したうえで年1回の保安講習を受講する必要があるため、両地区合同での講習会を開催しました。

講習会では、煙火本体の取扱方法、関係法令や鳥獣の音慣れなどに繋がらない効果的な煙火の使用方法などを学び、今後の地域全体での鳥獣対策に活用していくこととしています。

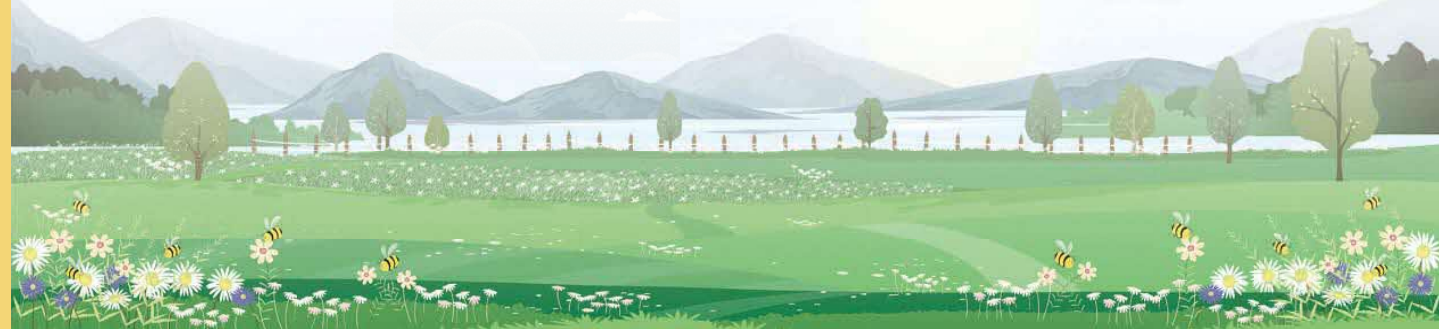
- 日 時 令和5年6月25日(日) 14:00～
- 場 所 久利まちづくりセンター(大田市久利町内)
- 参加者 久利・大屋地区の住民 77名(うち、新規受講者 8名)



保安講習会の様子



連発式動物駆逐用煙火
&
専用ホルダー



「久利・大屋地区小さな拠点づくり推進協議会総会」を開催

久利・大屋地区小さな拠点づくり推進協議会総会を開催し、R4年度の取組状況の共有とR5年度の取組内容を決定しました。

また、小さな拠点づくりモデル地区推進事業は、残り2年を切り、これまで検討してきた内容を実践していくフェーズにあるという共通認識のもと、これまでに行った住民アンケートや住民ワークショップで出された意見・アイデアを踏まえ、モデル事業終了後も住民が思い描く理想的な地域を実現するための実行プランを策定しました。

- 日 時 令和5年7月5日(水) 14:30~16:00
- 場 所 大屋まちづくりセンター(大田市大屋町内)
- 内 容
 - R4事業報告、決算報告及び監査報告について
 - R5事業計画及び予算について
 - ・自治会輸送共同運行の実施、有償運送化の可否検討
 - ・合同通いの場の開催、買い物支援サービスの検討
 - ・鳥獣害対策の実践、防災体制の整備と訓練の実施 等
 - 理想的な地域を実現するための施策・事業
 - 役員の選出



総会の様子

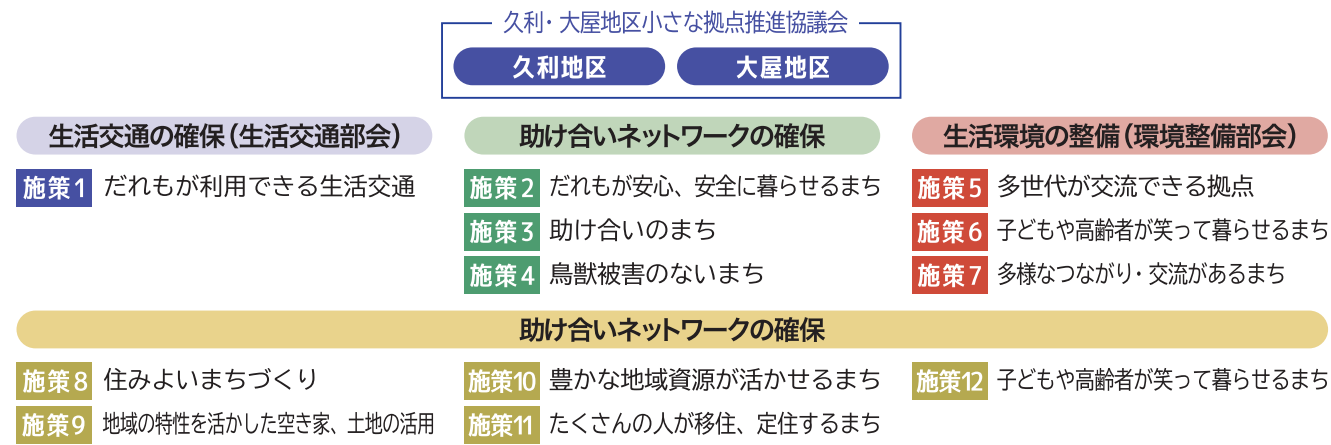


図 久利・大屋地区 理想的な地域を実現するための施策・事業

久利・大屋地区自治会輸送利便性向上テスト運行をスタート!!

【生活交通の確保事業】

事業概要

●利便性向上テスト運行の内容

- ・交通空白地である大屋地区内において、運行時間を延長してほしいという声や、利用要件に当てはまらない住民からの問い合わせがあったことから、まずは大屋地区内にて、**対象者や時間帯を拡大してのテスト運行**を始めることとし、R5.11月からスタートしました。
- ・これまでの自治会輸送の取り組みや今年度のテスト運行の状況を踏まえ、今後の久利・大屋地区における自治会輸送の利便性向上に向けた検討を進めていきます。

15:30 病院への送迎で利用の様子

病院の予約が取れたのが14時以降だったので、運行時間が拡大して助かりました。(^^)



「久利・大屋地区防災体験会」を開催!!【助け合いネットワークの構築事業】

自然災害が頻発・激甚化の傾向がある中で、高齢化が進む久利・大屋地区では防災対策が重要な課題となっています。

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会では、助け合いネットワーク部会を中心に、避難体制や介助が必要な高齢者の誘導方法などの具体的な検討を重ねているところです。

今後企画する防災訓練を実効性のあるものとするため、まずは住民の災害に対する認識を一致させることが必要と考えました。そこで、10月17日(火)に島根県の起震車による地震体験と大田市消防本部による研修をセットにした防災体験会を開催しました。

体験会は平日の開催になったことから、なるべく多くの住民が参加できるように、午前と午後の2回に分け、住民の都合にあわせ参加できるよう工夫をしました。

体験会では災害から命を守るために自らが準備しておくこと、地域で準備しておくことを考える良いきっかけとなりました。

今後も継続して定期的に防災研修会等を行い、地域の防災に対する意識醸成を図るとともに、地域一丸となった訓練を通じて、具体的な防災体制の構築に向け、更なる検討を進めていきます。

- 日 時 令和5年10月17日(火)【大屋】10:00~12:00 【久利】13:00~15:00
- 場 所 大屋まちづくりセンター(大田市大屋町内)、久利まちづくりセンター(大田市久利町内)
- 内 容 起震車による地震体験 及び 大田市消防署員による防災研修
- 参加者 久利・大屋地区の住民 約50名

大田市消防本部による研修の様子(大屋地区)



起震車による地震体験の様子(久利地区)



雲南市波多地区と中山間地域研究センターを視察しました!

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会での今後の活動の参考にするため、先進的な買い物支援事業を行っている雲南市波多地区を視察しました。

また、波多地区などの視察後、飯南町にある中山間地域研究センターを訪れ、視察で学んだ内容を久利大屋地区に生かすために、研究員と共に視察の振り返りと意見交換を行いました。

- 日 時 令和6年2月28日(火)
- 視察先 ①波多交流センター ②大しめなわ創作館
③ぶなの里 ④中山間地域研究センター
- 内 容 ①波多交流センターの取組について視察・意見交換
②特産品(しめ縄)づくり視察 ③農産品直売所視察
④視察全体を通じた振り返り・意見交換
- 参加者 久利・大屋地区小さな拠点推進協議会 31名

